

# 令和5年度 第3回全体庁議（5月18日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(2) 帯広市地域公共交通計画（原案）について[都市環境部]
----	-------	--------------	--------------------------------

## ■ 提案・報告の趣旨

持続可能な公共交通の確保を目的とする「帯広市地域公共交通計画」の策定に向けて、計画の原案を作成したことから、令和5年5月29日開催の建設委員会に報告するもの。

## ■ 提案・報告の主な内容(概要)

### 1 計画策定の趣旨

帯広市では、平成29年に「帯広市地域公共交通網形成計画」を策定し、持続可能な公共交通の実現に向けた取り組みを進めてきたが、人口減少や新型コロナウイルス感染症の拡大などによる公共交通利用者の減少に加え、運転手不足や原油価格高騰など、公共交通を取り巻く環境は大変厳しい状況にある。

この間、国では、令和2年、地方公共団体による地域公共交通計画の策定の努力義務などの事項を定めた「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」を改正したほか、北海道においても十勝管内の広域交通を対象とする「十勝地域公共交通計画」を策定予定であるなど、持続可能な公共交通の確保に向けた取り組みが進められている。

こうした動向などを踏まえ、「帯広市地域公共交通網形成計画」の後継の計画として、持続可能な公共交通の確保を目指し、「帯広市地域公共交通計画」を策定するもの。

### 2 計画の位置付け

- ・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第5条に基づく地域公共交通計画
- ・第七期帯広市総合計画の分野計画

### 3 計画期間

令和5年度から令和9年度

### 4 公共交通の主な現状と課題

- ・都市構造・施設が変化する中、帯広駅バスターミナルを中心とするバス路線網には大きな変化がない
- ・運転手不足による公共交通サービスの低下
- ・交通結節点の利便性向上
- ・路線バスの収支改善 など

### 5 目指す将来像と基本方針

公共交通が目指す将来像の実現に向け、4つの基本方針に基づく施策を展開する。

■ 目指す将来像:「みんなで創り 未来へつなぐ 公共交通」

- ・基本方針1:公共交通サービスの確保
- ・基本方針2:乗継・待合環境の充実
- ・基本方針3:公共交通の使いやすさの向上
- ・基本方針4:公共交通の利用につながる環境づくり

## ■ 今後のスケジュール

- ・ 令和5年5月29日 建設委員会へ報告（原案）
- ・ 令和5年6月12日～7月11日 パブリックコメント
- ・ 令和5年7月 帯広市地域公共交通活性化協議会（最終案協議）
- ・ 令和5年8月 建設委員会へ報告（最終案）
- ・ 令和5年9月 計画策定

## ■ 審議結果

- ・ 同内容で、5月29日建設委員会へ報告することで了承された。

## ■ その他、指摘事項等

- ・ 特になし